

**佐賀県高等学校体育連盟ウエトリフティング競技専門部**  
**《 新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン 》**

2021. 2. 19

### 大会開催の判断について

- ①佐賀県高等学校体育連盟より「中止要請」があった場合は開催を中止する。
- ②直前の感染状況等考慮して、中止する場合もある。開催する場合は特別ルールや感染防止対策について参加者へ再度周知する。

### 事前周知（対象：選手、役員、補助員、応援、視察等）

- ①参加者は、特別な状況下にあることを理解し、申込みにおいて特別ルールや運営が通常と異なることを承諾したものと参加する。
- ②会場内等では、三密を避け、マスク等を着用し感染防止に努める。
- ③関係者以外の入場を制限する。
- ④関係者であっても、以下に該当する場合は入場を制限する。
  - ・当日、発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合。
  - ・家族や身近な知人等に感染あるいは感染が疑われる人がいる場合。
  - ・大会前2週間以内に感染者との濃厚接触が疑われる場合。
- ④会場にゴミ箱は設置しない。持ち込んだものは各自がゴミ袋等を用意し持ち帰りする。
- ⑤手洗い等に使うマイタオル等は各自で持参する。
- ⑥大会10日前は不要な外出を避け、健康管理に留意する。
- ⑦会場責任者は入場者（役員、選手、補助員、報道、その他関係者）の名簿を作成する。

### 大会当日

- ①関係者（競技役員、選手、監督セコンド、競技補助員、報道、選手の関係者）以外の入場を制限する。
  - ・選手の関係者（保護者等）の観戦・応援については、事前の申請が必要。
- ②会場入口にて検温、体調チェック票の記入提出および入場者名簿に記載する。
  - ・検温にて37.5℃以上の場合は入場制限を行う。
  - ・37.5℃以下であっても咳・咽頭痛等の症状がある場合は、入場制限を行う。
- ③会場では、マスク・手袋等を着用し、入口で全員が手指消毒を行い入場する。
- ④他の関係者や選手等との離隔距離（2m以上）の確保に努める。
- ⑤会場では、常に換気を行い、大声での声援は控える。
- ⑥水分補給のための飲料水の回し飲みやタオル等の共用はしない。
- ⑦検量時は、他の選手との間隔を適切に保つ。
- ⑧競技やアップに使用するシャフトなどの共有物はこまめに消毒する。

### 式典

- ①開会式及び閉会式は簡略化する。状況によっては実施しない。

### 役員・補助員

- ①会場内では、マスク（フェイスシールド等含む）を着用する。
- ②大会で使用する物品はこまめに消毒する。
- ③互いに適切な距離を保ち、三密を避ける。

### その他

- ①感染防止のため実行すべき事項を予め整理し、適切な場所に掲示する。
- ②万が一感染が発生した場合に備え、入場者の健康調査書と名簿を大会終了後2週間保管する。
- ③大会終了後に関係者の感染が明らかになった場合は、速やかに県高体連および関係機関に報告する。